

公益財団法人 新潟市スポーツ協会
令和4年度第2回理事会議事録

1. 日時 令和5年1月13日（金曜日） 自16時00分 至16時45分
2. 場所 ホテルオークラ新潟 コンチネンタル 新潟市中央区川端町6-53
3. 理事現在数及び定足数

現在数 24名 定足数 13名

4. 出席状況

(1) 出席理事（17名）

副会長：山内春夫、坂上 昭、阿部眞也

専務理事：木津 茂

常務理事：寺尾公西

理事：金子政信、小池 功、齋藤喜慶、坂井貞夫、塩田純三郎、鈴木 厚、
徳田絵美、中倉一浩、藤田 淳、松木 保、渡辺浩司、和田良夫

(2) 欠席者（7名）

中原八一（会長）、荻荘 誠（副会長）、高田章子（副会長）、大森 豪、
近藤泰則、高野 昭、堀 正広

(3) 出席監事（3名）

川島朝臣、廣川俊司、関原一成

(4) 議案説明及び報告

木津専務理事、椎谷事務局長

定刻、冒頭に中原会長が所用により欠席のため、山内副会長が挨拶を述べた後、議長は公益財団法人新潟市スポーツ協会（以下本協会という）定款第33条2項により山内副会長が議長となり、開会を宣言した。事務局は、理事現在数24名、うち出席者17名、欠席者7名により、本協会定款第34条第1項にもとづき、本理事会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議事録記名押印人について、議長は本協会定款第36条第2項にもとづき、出席した副会長及び監事になる旨を告げた。

5. 議決事項

第1号議案 2022年ジュニア優秀競技者表彰被表彰者の選考について

第2号議案 2022年スポーツグランプリ表彰及び特別賞表彰被表彰者の選考について

第3号議案 新潟市スポーツ協会ロゴの制作について

6. 報告事項

- (1) 第55回「スポーツと音楽都市」宣言記念スポーツ部門功労者表彰受賞者について
- (2) 賛助会員「感謝状・功労賞」について

7. 議事顛末

第1号議案 2022年ジュニア優秀競技者表彰被表彰者の選考について

議長は第1号議案について上程。椎谷事務局長は12月15日に総務委員会を開催し、ジュニア優秀競技者表彰規程及び内規による候補者の選定を報告した。その後、9競技29名の候補者について資料により説明した。

慎重審議の結果、全ての候補者の受賞が出席理事全員一致で承認された。

第2号議案 2022年スポーツグランプリ表彰及び特別賞表彰被表彰者の選考について

議長は第2号議案について上程。木津専務理事は、先般の総務委員会で選出した候補者について本会会長に推薦したことを報告。スポーツグランプリ表彰規程第5条により、資料記載の候補者について説明を行なった。

慎重審議の結果、スポーツグランプリは水沼 尚輝 選手（競泳）に、スポーツグランプリ特別賞は関口 裕太 選手（陸上）、川村 萌斗 選手（ボクシング）、佐藤 愛海 選手（剣道）の3名と、鳥屋野中学校陸上競技部 全中400mリレーメンバー1チームとすることが出席理事全員一致で承認された。

第3号議案 新潟市スポーツ協会ロゴの制作について

議長は、第3号議案について上程。木津専務理事は、公益財団法人移行10周年を記念して制作しているロゴについて資料によりコンセプトとデザイン案について説明。理事会の決議をもって当協会のロゴとして正式決定したい旨を説明した。

慎重審議の結果、出席理事全員一致で可決された。

報告事項

(1) 第55回「スポーツと音楽都市」宣言記念スポーツ部門功労者表彰受賞者について

椎谷事務局長は、標記表彰について本協会推薦者5名が受賞し、令和4年11月18日に表彰を受けたことを報告した。

(2) 賛助会員「感謝状・功労賞」について

椎谷事務局長は、賛助会員に関する規程第6条(4)による感謝状・功労賞について、今回は感謝状の対象に個人会員2名と法人・団体会員2社が該当していることを報告した。

8. その他

(1) 第2期「将来構想」策定の延期について

木津専務理事は、第2期将来構想について、新潟市スポーツ推進計画第3次「スポ柳都にいがた」プランが現在策定中であることや、令和6年度以降に人員削減の可能性があることなどから、より現実味のある構想とするために策定を延期とする旨を報告した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、16時45分、議長は閉会を宣して解散した。

上記の決議を明確にするため、出席した議長及び監事は次に記名押印する。

令和5年1月13日

公益財団法人新潟市スポーツ協会 令和4年度第1回理事会

議 長 山 内 春 夫

監 事 川 島 朝 臣

監 事 廣 川 俊 司

監 事 関 原 一 成